

計画の目標(案)

■ 計画策定の背景と県上位計画・関連計画の概要

- ・国の自転車活用推進計画を踏まえ、地域の実状に応じた計画を定めることが必要。
- ・県の地域特性や上位・関連計画の位置づけを踏まえ、総合的な自転車活用推進計画を策定。

計画策定の背景(資料2の再掲)

2017年5月

自転車活用推進法施行

自転車の活用を総合的・計画的に推進
地方自治体は、国の計画を踏まえ、地域の実状に応じた計画を定めるよう努めるとされている

法第三章 第十条

都道府県は、自転車活用推進計画に勘案して、当該都道府県の区域の実状に応じた自転車の活用の推進に関する施策を定めた計画を定めるよう努めなければならない

2018年6月

自転車活用推進計画 (国の推進計画)閣議決定



【計画期間】 長期的な展望を視野に入れつつ、2020年度まで

【目標】

- 目標1 自転車交通の役割拡大による
良好な都市環境の形成
- 目標2 サイクルスポーツの振興等による活力ある
健康長寿社会の実現
- 目標3 サイクルツーリズムの推進による観光立国の実現
- 目標4 自転車事故のない安全で安心な社会の実現

兵庫県自転車活用推進計画

策定予定(2019年度)

(兵庫県の自転車施策の最上位計画)

兵庫県の地域特性
自転車をとりまく環境

上位・関連計画における方針や
自転車施策の位置づけ

県下の市町や
関係団体の取組状況

目標、実施すべき施策の設定

兵庫県における上位・関連計画

総合的な計画

- ・21世紀兵庫長期ビジョン兵庫2030年の展望
- ・ひょうご社会基盤整備基本計画
- ・兵庫県地域創生戦略
- ・都市計画区域マスタープラン

自転車施策に関連する分野別計画

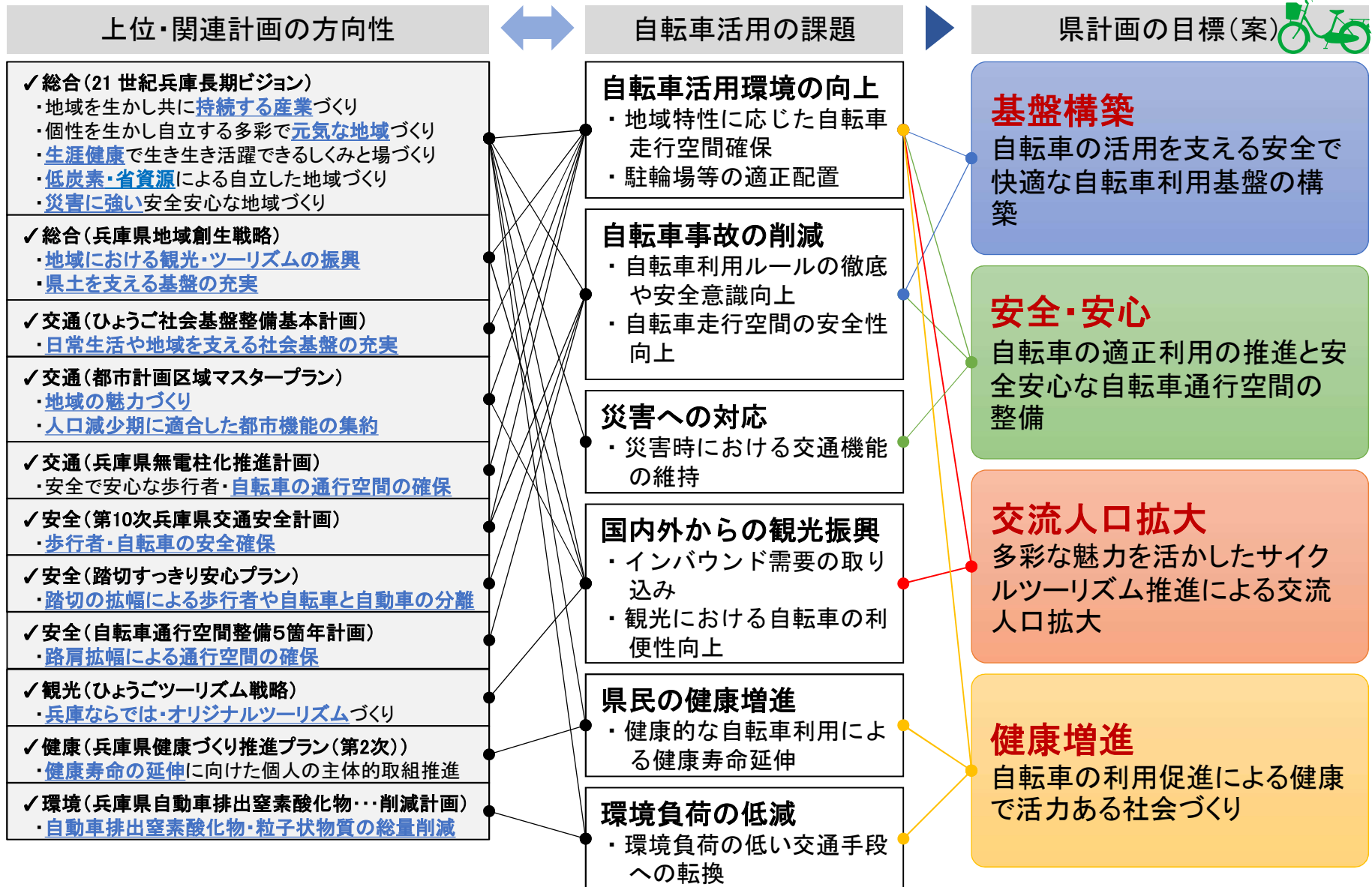
交通	第10次兵庫県交通安全計画 踏切すっきり安心プラン 兵庫県無電柱化推進計画 通学路安全対策5箇年計画 自転車通行空間整備5箇年計画
観光	ひょうごツーリズム戦略
健康	兵庫県健康づくり推進プラン(第2次)
環境	兵庫県自動車排出窒素酸化物及び自動車排出粒子状物質総量削減計画

■ 自転車活用に関する兵庫県の状況・取り組み・課題

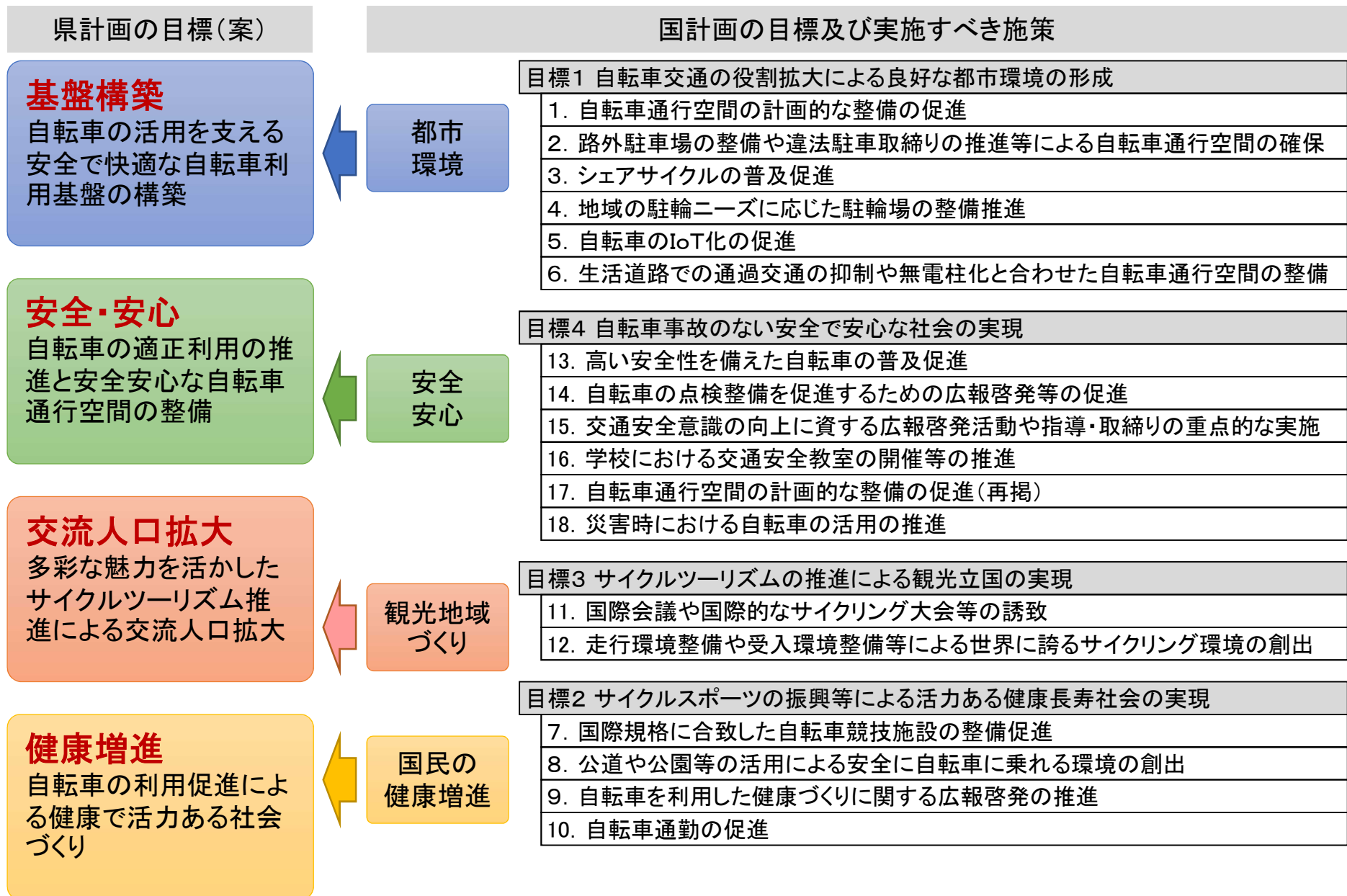
		兵庫県の特徴	状況	取り組み	自転車活用の課題
基盤 (ハード)	走行空間	<ul style="list-style-type: none"> 特性の異なる五国で形成 瀬戸内海沿岸に道路網、主要渋滞箇所が集中 	<ul style="list-style-type: none"> 自転車走行空間整備率が低い 	<ul style="list-style-type: none"> 自転車通行空間整備5箇年計画 16市町で自転車ネットワーク計画策定 モデルルート検討中 無電柱化の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 地域特性に応じた自転車走行空間確保 環境負荷の低い交通手段への転換
	駐輪施設		<ul style="list-style-type: none"> 放置自転車台数は減少傾向 放置自転車が多い 	<ul style="list-style-type: none"> 駅周辺に大規模駐輪場整備 	<ul style="list-style-type: none"> 駐輪場等の適正配置
基盤 (ソフト)	レンタサイクル等	<ul style="list-style-type: none"> 県内各地に観光資源が分布 島しょ部や急峻な山間部のある地形 	<ul style="list-style-type: none"> 大阪北部地震でシェアサイクルが活躍 	<ul style="list-style-type: none"> 観光地を中心としたレンタサイクル・シェアサイクルの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 観光における自転車の利便性向上 災害時における交通機能の維持
	自転車輸送		—	<ul style="list-style-type: none"> サイクルトレイン試行、自転車積載可能なフェリーの運航 	<ul style="list-style-type: none"> 観光における自転車の利便性向上
安全	交通事故	<ul style="list-style-type: none"> 高齢化が急速に進展 	<ul style="list-style-type: none"> 自転車事故のうち、対車両の事故が約9割、またそのうち約8割が交差点で発生 高齢者事故が多い 	<ul style="list-style-type: none"> 自転車通行空間整備5箇年計画【再掲】 	<ul style="list-style-type: none"> 自転車走行空間の安全性向上
	安全意識		<ul style="list-style-type: none"> 自転車事故死傷者の違反率9割で増加傾向 自転車保険加入率が増加 	<ul style="list-style-type: none"> 自転車保険条例による加入義務化 学校での安全教育等を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 自転車利用ルールの徹底や安全意識向上
観光	イベント	<ul style="list-style-type: none"> 観光客数増加 県内各地に観光資源が分布 	—	<ul style="list-style-type: none"> 年間を通して各地で自転車イベントを開催 	<ul style="list-style-type: none"> 観光における自転車の利便性向上
	自転車道	<ul style="list-style-type: none"> 変化に富んだ地形 温暖で降水量が少ない気候 外国人観光客が増加 	<ul style="list-style-type: none"> 大規模自転車道3路線 	<ul style="list-style-type: none"> サイクルマップ作成 	<ul style="list-style-type: none"> インバウンド需要の取り込み
	自転車関連施設	<ul style="list-style-type: none"> 近隣府県に外国人観光客が多い地域が分布 	<ul style="list-style-type: none"> 自転車競技場1箇所 自転車レジャー施設1カ所 	—	<ul style="list-style-type: none"> インバウンド需要の取り込み
健康	運動習慣	<ul style="list-style-type: none"> 健康寿命が短い 若年層の運動習慣が低い 	<ul style="list-style-type: none"> 通勤通学時の自転車利用が少ない 	—	<ul style="list-style-type: none"> 健康的な自転車利用による健康寿命延伸

■兵庫県自転車活用推進計画の目標(案)

「兵庫県自転車活用推進計画」は、上位・関連計画の方向性と、自転車活用の課題を踏まえ、「基盤整備」、「安全・安心」、「交流人口拡大」、「健康増進」の4つの目標を設定。



■ 県計画の目標(案)と国計画の目標との関係



■ 検討の論点

国の自転車活用推進計画をふまえ、本県の計画策定にあたって重点的に検討するべきと考えられる論点(視点)

基盤構築

自転車の活用を支える
安全で快適な自転車利用
基盤の構築



- ・ 自転車の利用を支える
安全で快適な基盤（ソフト・ハード）を
どのように整備していくか（都市内、観光地）
（通行空間整備、案内標識設置、優先すべき路線の選定 等）

安全・安心

自転車の適正利用の推
進と安全安心な自転車
通行空間の整備



- ・ 安心して自転車を利用できる社会を形成するために
基盤整備主体、道路利用者、自転車関連事業者が
何をすべきか
（交通安全教育の実施、法令遵守の徹底 等）

交流人口拡大

多彩な魅力を活かした
サイクルツーリズム推
進による交流人口拡大



- ・ 自転車を活かした観光振興により
地域活力を維持するために、
いかにして国内外からのサイクリストを呼び込むか
（観光のための魅力づくり、受入環境の整備 等）

健康増進

自転車の利用促進によ
る健康で活力ある社会
づくり



- ・ 自転車を活かした健康増進等のために、
いかにして県民意識を変えていくか
（自転車通勤の促進 等）